



稲穂

小樽市立稲穂小学校
学校だより No.5
令和 5年 7月13日
文責 校長 遠藤 隆典

【学校の教育目標】
りこうで たっしやで
ほがらかな 稲穂の子

稲穂小 WEB



地域・人から豊かに学ぶ！

校長 遠藤 隆典

1学期も終盤に近づいてきました。毎朝、玄関前で子ども達を出迎えていますが、大きな声で進んで挨拶をする児童が増えていてうれしく感じています。子ども達は、様々な面で成長しています。どの学年学級も先生と一緒に落ち着いて、時には、笑いながら楽しそうに取り組んでいる姿をたくさん観ることができました。この子ども達の笑顔や様々な成長を支えていただいたのは、地域・人の力だと、日々の教育活動をふり振り返りながら改めて実感しています。

本校では、大切なことを、五感を働かせて実感を深めながら豊かに学ぶ**体験的な学び**に力をいれています。この1学期は、コロナ対策が緩和され、多くの体験的な学習を行うことができました。生活科や総合的な学習の時間「みのり」、道徳の学習において、全学年が、地域・人のご協力をいただき、貴重な出前授業を経験させていただきました。子ども達は、地域で9年間学び育っていきます。未来社会をたくましく生きていく土台となる力を育てて行くには、**地域・人とのかかわる豊かな学びがとても重要**だと考えています。

保護者・地域の皆さまの子ども達への教育活動への関わりは、**チーム稲穂の学校力**につながっています。心より感謝致します。今後とも、子ども達のためにお力をお借りできればと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

まもなく迎える学期末を子ども達が気持ちよく締めくくれるよう全職員のチーム力を高めて努力していきます。目指す学校「誰一人取り残さないあたたかい学校」のもと、全職員で子ども達にあたたかく関わり、子ども達の資質・能力を引き出し・高め、健やかな成長につなげていけるよう取り組んでいきます。



PTA サポート部の皆さんが全学級で読み聞かせを実施(1年の様子)



3年総合 完成 100 周年の小樽運河の歴史について石川博物館長に学びました。



5年総合 船の仕組みや操作、船員さんの仕事について小樽海上技術短期大学校で学びました。



2年体育 エスポラダ北海道元選手吉田氏にサッカーを学びました。



6年社会 アイヌ研究家の元教諭平山氏にアイヌの歴史と文化を学びました。



3年社会科 地域のお店の工夫を学びました。説明も受けました。



4年道徳 人権擁護委員会の皆さんに思いやりを学びました。



6年総合 手話協会の方に手話を学び、社会福祉協議会の方に、車椅子や高齢者疑似体験の出前授業を受けました。介護や福祉について理解を深めました。





安心・安全な学校を目指して！～ 不審者対応訓練～

6 / 27に避難訓練を行いました。小樽警察署に協力いただき、学校に不審者が侵入した際に、全校児童が安全な場所へ避難できるように毎年行っている訓練です。

子ども達は、突然の放送、そして、先生の指示をもとに、すみやかに鍵のかかる避難場所に避難していました。落ち着いた行動・素早い行動が大変立派だったと警察の方にも褒めていただき

ました。不審者にはどこで出会うかわかりません。命を守るために、近づかない逃げるということが大切です。子ども達には自分で自分の命を守る力を身に付けてほしいと願っています。

万が一に備えての訓練が、いざという時の落ち着いた判断と行動につながります。今回、不審者役の警察官の迫真の演技で、実際にどのように対応すべきかを検証でき、貴重な機会となりました。より安心・安全な学校を目指して全職員でこの訓練を生かしていきます。



6年生 思い出がいっぱいできた修学旅行

6月28・29日、6年生が修学旅行に行ってきました。天候が心配されましたが、どの目的地でも好天に恵まれ、気持ちのいい青空のもと、豊かな体験を経験してすることができました。1年生が6年生にプレゼントしてくれた**てるてる坊主**がきたようです。

運動会で全校のリーダーとして頼もしい力を発揮してくれた6年生。旅行中も、春から学級・学年で高



めてきた仲のよさ・チームワークを発揮していました。見学地での解説員のお話にもしっかり反応して、考えを述べていました。また、陶芸体験の際に出していたアイヌのクイズには、なんと全問正解していました。これには、さすがに工房の方も驚いていました。アイヌ文化等の事前学習に真剣に取り組んでいた証拠ですね。

2日間、挨拶や話を聞く態度はもちろん、場をわき

まえて行動する姿は実に立派でした。何よりも全員が気持ちよく過ごす旅行を終えることができたのは、学年全体の中に、さりげなく友達を気遣う優しさ・思いやりの心が育ってきているからです。個々の心の成長、そして、集団としてのまとまり・高まりを感じた2日間でした。



5年生 仲間と協力し学年の力を高めた宿泊学習

7月6・7日、5年生が宿泊学習に行ってきました。今回、5年生が目標に掲げた言葉は「気持ちの切りかえ」です。大変でも疲れても気持ちを切りかえて仲間との2日間を充実させようという目標で子ども達はがんばりました。

今年は、コロナ禍では実施できなかったカレー作りも復活し、仲間とマキで火をおこし、飯ごうでご飯を炊き、大きな鍋で肉野菜を炒める調理に挑戦しました。みんな張り切り、上手に協力し合い、チームワークを発揮して成功させたようです。各班のカレーライスも大変美味しかったと、教頭先生が太鼓判を押していました。そして、一番大変な調理道具を洗う片づけもテキパキときれいにやり遂げていたようです。これにはチェックに厳しい自然の村の指導員の方からも、「こんなに早く片づけられた5年生はいません！」と褒めていただきました。うれしいことです。



夜のキャンプファイヤーは雨で実施できませんでしたが、レクリエーションではみんなで楽しもうという明るい笑顔と歓声にあふれていました。幻想的な雰囲気味わったキャンドルサービスも子ども達の心に残ったようです。

友達とゲームもせずに夜遅くまで部屋で過ごしたり、みんなで清掃したり、この2日間の経験は、仲間との絆、協力し合う心を育ててくれた貴重な学習となりました。学年としての力をさらに高めていけるよう、子ども達が、この経験を生かし、学校生活でがんばっていく姿が楽しみです。

**【PTA 情報】潮ねりこみ 稲穂小・西陵中の合同梯団は、なんと総勢262名です！
一番大きな梯団となりました。楽しく踊って、最高の夏の思い出にしましょう！
地域・保護者の皆さん、ねりこみを見かけたら、ご声援をお願い致します！**